

再改訂版「放射線副読本」に関する質問書

2019年3月22日

地球救出アクション97、ヒバク反対キャンペーン、原子力資料情報室
連絡先：大阪府松原市一津屋4-9-6 稲岡美奈子(地球救出アクション97)

[1] 副読本配布の現状について以下の内容を教えてください。

1. 配布した学校と配布数。

	配布した公立学校数	配布数	配布した私立学校数(全体に対する比率)	配布数
小学生版	小学校			
中高生版	中学校			
	高校			

2. 学校以外の配布対象と配布数。

3. 配布した時の指示文書及び指示先。

4. 配布後、学校や教育委員会へ追加の指示を行いましたか。今後、働きかける予定はありますか。

5. 副読本配布と指示に対して、学校や教育委員会からどのような反応がありましたか。

6. 副読本に関する2019年度予算案の内容

[2] 再改訂版副読本の目的に関して

1. 費用は福島復興予算になっており、風評払拭と県外に避難した子どもに対する学校でのいじめを起こさないためとされています。ところが、この副読本は放射線から始まり、開発局による(理科の原子力を教える副教材として準備された)初版と同じ構成になっています。この理由は何ですか。具体的なことから教えるのが初等教育の基本ではありませんか。

福島の人々のために作るのであれば、福島の実情を知らせることと福島原発事故の反省から始めるべきではありませんか。

2. 副読本は子どもたちを放射線被ばくから守る内容にすべきではありませんか。

被ばくの被害に脆弱な子どもたちを被ばくから守ることは人類の未来のためです。福島原発事故による被ばくをこれ以上増やさないことが文科省にとって第一に重視しなければならないことです。福島と周辺県の放射線汚染は続いており、ホットスポットもあります。水の集まる場所の線量は高く、森林の除染も行われていません。キノコ、山菜、川魚、野生動物には放射性のセシウムなどが濃縮されることもわかっています。子どもたちに危険な場所を避ける、危険なものを食べないなどを教えるべきではありませんか。全国の子どもたちもこの現実を知るべきではありませんか。

3. 学校での「いじめ」をなくすには、どのような教育が良いのか、基本的な点を教えてください。

「はじめに」の「二度といじめが起こらないように」は「二度と原発事故を起こさないように」の間違いではありませんか。

4. 深刻な原発事故を経験中のわが国では、子どもたちには、偏りのない多方面からの情報を提供し、エネルギー

一、原発、再エネ、地球温暖化問題まで、自分たちで考える機会をつくってあげるべきではありませんか。

[3] 福島復興について

1. 福島県原発事故からの復興はどの程度進んでいますか、文科省の認識を問います。
2. 事故被害者は救済され、完全に補償されていますか、文科省の認識を問います。
3. リスクコミュニケーションの成果を上げるには「ウソを言わないことである」と明らかにされていますが、それは政府に共有されていますか。

[4] 放射線による健康被害について

1. 100mSv 以下の被ばくでは健康被害がないというような国の統一見解は科学に基づいていると文科省は考えますか。少なくとも、世界標準や最近の科学情報も学校では知らせるべきではありませんか。
2. 被曝労働の労働基準法、労災認定や原爆被爆者援護法がどのように作られているのか、教えるべきではありませんか。子どもたちは将来これらに関する職業につく可能性があります。
3. 1年間に1mSvを超えて被ばくしないことは基本的人権ではありませんか。事故によって、通常時を超えて被ばくさせられたことの損害は補償されるべきではありませんか。人権を教える観点から聞きます。
4. 福島事故で17万人を避難指示したことを子どもたちにどう教えるのか説明してください。
5. 放射線事故はどこで起こることを想定しているのか教えてください。その時、屋内退避や洗うことで被ばくを避けられると考えますか。
6. 広島、長崎では被爆後長期にわたって、ABCCによる被爆者の健康調査のみが行われ、医療は補償されませんでした。しかし、福島事故被害者には、被害者の望む健康診断と医療が補償されるべきではありませんか。人権を教える文科省の立場を問います。

[5] 学校教育を政治に利用することについて

福島原発事故の評価についても、放射線の被害についても、原発を使い続けるべきかについても、政府と国民の間には意見の違いがあります。むしろ、政府の見解の方が少数派とも考えられます。そのような時に、政府の見解を学校教育に押し付けることは慎むべきではありませんか。副読本は撤回すべきではありませんか。

修学旅行などの行先にまで文科省がとやかく言うのは止めるべきではありませんか。